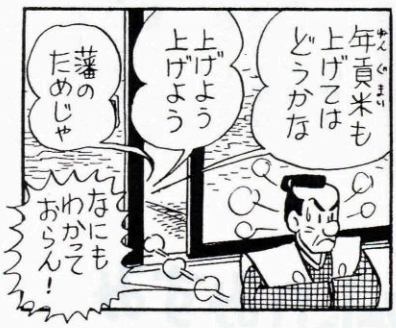
ふるさと人物伝

村田清風 七

広中建次



農民は四公六民といって十俵とれたら四俵を年貢米として藩に差し出すのが普通でした
それが五公五民になりついには七公三民になっていったのです